



THE Y'S MEN'S CLUB OF KOBÉ PORT
KOBÉ PORT
THE SERVICE CLUB TO THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS
"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

Chartered May 8, 1988
神戸ポートワイズメンズクラブ
〒650-0001 神戸市中央区加納町 2-7-11
神戸 YMCA 内
Tel 078-241-7204
Fax 078-241-3619
E-Mail: houshi@kobeYMCA.org
<http://www.kobeYMCA.org/>

第1例会第4水曜日 18:30-20:30
第2例会第1木曜日 19:00-20:30

第402号

2021年6月
"Let's emit bright light from our club at the time of hardship!"

国際会長(IP) Jacob Kristensen (Denmark) "TRUST IN THE RIVER OF LIFE" (命の川を信じよう) (Values, Leadership and Extension)
アジア太平洋地域会長(AP) David Lua (Singapore) "Make a difference" (変化をもたらそう) "INSPIRE" (奮い立たせよう)
西日本区理事(RD) 古田裕和(京都トゥービー) "Let's do it now!" "2022に向け埃を持って All is well."
六甲部部長(DG) 安行英文(さんだ) 「行動に信念を、信念は行動に」 Believe in what you do. Do what you believe in.

6月強調月間 評価と引継ぎ

自分自身の成長のため、クラブの発展のため、個人やクラブで立てた目標に対する評価の時間を必ず作りましょう。その時間を有意義な時間にすることが今後の成長や発展のためには不可欠です。

古田 裕和理事(京都トゥービークラブ)

<6月第1例会>

緊急事態宣言が6月20日まで続いています。慣れは禁物。気持ちを引き締めて、今できることを確実に続けていくことが大切です。
1年間、できたこと、できなかったこと、どのように取り組んだのか、一緒に振り返ってみましょう。

<記>

- 日時: 6月23日(水) 18:30~20:20
- 場所: 神戸 YMCA 三宮会館&ZOOM 会議室
- ドライバー: 宮内伸浩ワズ
- 開会点鐘: 山田滋己会長 ・ワイズソング
- 聖句・祈祷: 丹羽和子ワズ
- 新入会員 入会式
- 1年を振り返って オールメンバースピーチ
- 諸連絡、YMCA 報告
- 今月のお誕生日、ニコニコ、今月の歌
- 閉会点鐘: 山田会長

HAPPY BIRTHDAY!

6月1日: 水野雄二ワズ 4日: 東 善仁さん
20日: 宮野伸浩ワズ

<2020-2021年度のファンド・累計>

	5月	累計
ニコニコ	4,000円	30,500円
物品販売	0円	15,000円
じゃがいも	0円	310,800円
新玉ねぎ	500,068円	500,068円
合計		856,368円

<5月出席状況>

出席率: 81.3%(出席数)13/16(出席率対象会員数)
充足率: 90.5%(メン12名, ゲスト&ビジター7名)

<今後の主な予定>

<6月第1例会>

6月23日(水) 18:30~20:20 (会館&ZOOM)
評価と引継ぎ 次の未来へ!

<7月第2例会>

7月1日(木) 19:00~20:20 ZOOM 会議室

<六甲部第1回評議会>

7月17日(土) ハイブリッド (会館&ZOOM)

<7月第1例会>

7月28日(水) 18:30~20:20 神戸 YMCA 三宮会館
キックオフ例会

<2021年6月の聖句>

野の花がどのように育つのか、注意して見なさい。働きもせず、紡ぎもしない。しかし、言うておく。
栄華を極めたソロモンでさえ、この花の一つほどにも着飾ってはいなかった。マタイによる福音書6章28
イエス様の言葉にある「野の花」というのは、アネモネだという説もあります。時期になると一斉に咲き出し、その真っ赤な色で地面が覆いつくされるそうです。さぞ見事でしょう!
今年は梅雨の入りが早かったせいか、あちこちのアジサイの花が5月には咲き始めていました。四季のある日本と違って、聖書の世界であるイスラエルには四季節がありません。5月から10月までの乾季を夏と呼び、それ以外の雨季を冬と呼ぶそうです。乾季には全く雨が降らず、その間は毎日青空が保証されています。もしかしたら、ひよっとしたら雨になるのでは?という懸念は全くなく、はっきりしたその気候はそこで生きるものに、落ち着きと安心感を与え、コセコセしない人間を形成していると池田裕氏が著書「旧約聖書の世界」に書いておられました。コロナ感染に対するそれぞれの国の対応の仕方の違いに、その国の気候が影響していると考え、なるほどと思える節も少なくありませんね。(丹羽和子)

【会長】山田滋己【副会長】宮内伸浩【直前会長】水野雄二【書記】宮内伸浩【会計】丹羽和子、小田浩、手塚貴子【監事】鈴木誠也【担当主事】松田道子

「クラブ初の DBC(Domestic Brother Clubs)トライアングル締結～次の未来へ」 (会長メッセージ)

会長 山田 滋己

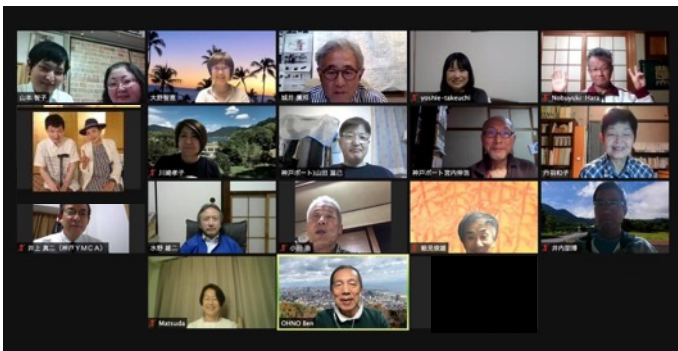
6月に入りました。ワイズメンズクラブの年度が7～6月でして、今月は評価と引継ぎの強調月間です。

今年度は新型コロナの影響により、変更や延期を余儀なくされた企画が幾つかあったものの、オンラインを含めて皆さん例会に出席でき、じゃがいもや新玉ねぎのファン活動も頑張れ、さらに2名の新入会メンバーも加わり、クラブ全体の成果としてはコロナ前に追従できた年度であったと考えます。

その中でやはり最大の成果は、今年度以前から温めてきた石巻広域クラブ、東京むかでクラブとのDBCトライアングル締結ができた事と思います。6/6の西日本区大会での締結式は、大会2日目にメインプログラムの一部時間帯を頂き、オンラインも含め西日本区はもとより、東日本区、アジア太平洋エリア、国際の方々に見守られる中で実施でき、クラブの歴史上また一つ、自身としては生涯記憶に残る機会となりました。東京むかでクラブとは、当クラブチャーターメンバー 故石坂ワズと同じ海軍特攻隊員であったお仲間とのご縁で、石巻広域クラブとは、東京むかでクラブと共に東日本大震災復興支援を、そして同じく被災経験のある我々にご縁を頂いた経緯で締結に至りました(また、3クラブ共チャーターが5月という共通点もあります)。これらの経緯は日本の代表的な歴史とも関係深い事であり、意味深いDBC関係が出来たと思います。締結は数々の取組や交流の賜物であり、クラブメンバーや関係者皆さまの努力によるものです。締結式の余韻に浸りつつも、これからの交流、そして東西日本区を核にYMCAを通じた国内外の青少年育成や地域社会発展への取組を皆様と共に進めて行きたいと考えています。

今年度、メール委員として充分には共有できなかった連絡が残ったり、掲げていた目標が達成できない部分が残ってしまったり、会長の役割としては不足のある年度だったと内省しつつ、もっと時間が取れる中で担えればとの思いも残りますが、また未来の機会に恵まれるように願っています。1年間お支え頂きましたクラブメンバーの皆さま、ご指導ご鞭撻頂きました六甲部、東西日本区の皆さまに感謝申し上げます。次期は宮内会長へバトンタッチします。引き続きよろしくお願い申し上げます。

<5月第1例会報告>

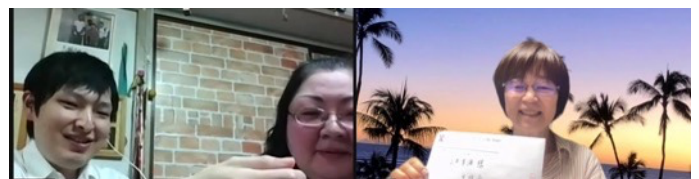


コロナ禍が衰えず、緊急事態宣言が発出されている中、5月第1例会は5月26日(水)にオールZOOMでの例会となりました。ゲストスピーカーは神戸ポートがかねてから応援を続けている山本育海さんとお母さんの智子さんと、お二人の話を聴こうとメンバー12名に加えて、ゲスト・ビジター5名の参加での例会となりました。今回もZOOMを通して、東京むかでクラブや岡山クラブからも参加があり、ZOOMだからこその交流でもありました。

ゲストスピーカーの山本育海さんはFOP(筋肉が骨に変わる難病)と闘っておられますが、智子さんの懸命な支えと治療のための働きかけについてのお話を中心に、いっくん(育海さん)の近況を伺いました。

多くの支援者がいる一方で、心ない言葉を吐く人がおられるということで、その言葉に傷つき涙する母としてのつらさを伺い、心ない人への憤りと共に悲しさを感じるお話でした。また、iPS細胞による治験も副作用のあまりの強さに被治験

者の断念が続き、現在は中断しているとのこと。いっくんも薬を飲めない悲しさ、悔しさを感じながらも努めて明るく振る舞って、他の難病患者も苦しんでいるから、と更なるiPS研究所の応援を訴えておられます。神戸ポートの支援はまったく小さな小さなものですが、お話を伺い、今後も力強く応援を続けたいと感じる一夜となりました。(水野記)



6月第2例会記録(抜粋)

- 日時:2021年6月3日(木) 19:00-20:20
- 場所:各自自宅他(オンライン)
- 出席者:井内、井上、大野勉、大野智、小合瀬、小田、郡丹羽、細見、松田、水野、宮内、宮野、山田 14名
- 内容:

(1)5月第1例会

- 日時:2021/5/26(水) 19:00-20:30
- 場所:各自自宅等(オンライン)
- 出席者:

メンバー 井内、井上、大野智、大野勉、小田、郡、丹羽、細見、松田、水野、宮内、山田 12名
ゲスト 山本 智子&育海さん、山田会長ご友人 3名
ビジター (東京むかで)城井ワズ、(岡山)竹内ワズ、(神戸)川崎ワズ、原ワズ 4名

(2) 5月(一部5月)度活動報告

- ・5/5(水) たまねぎファンド仕入れ訪問・配達～5月末
- ・5/6(木) 19:00-20:20 第2例会各自自宅等
(オンライン)
- ・5/15(土) 次期六甲部準備役員会
(神戸YMCA⇄オンライン)
(神戸YMCA)大野智、水野、松田、大野勉、山田
(オンライン)宮内
- ・5/18(火) 東京むかでクラブ本例会(オンライン)
大野勉、大野智、山田
- ・5/25(火) 岡山クラブ第1例会(オンライン) 山田
- ・5/25(火) 神戸クラブ入会式：水野 EMC 主査
- ・5/28(金) 石巻広域クラブ 創立5周年記念例会
(YMCA 石巻センター⇄オンライン)
大野勉、大野智、小田、山田
- ・5/29(土) 六甲部次期準備会(オンライン)
大野智、水野、宮内、松田、大野勉、山田

(3) 5-7月のクラブ例会

- ・5月第1例会：上記(1)の通り。
- ・6月第2例会：上記の通り。
- ・6月第1例会：以下、(5)協議課題の通り。
- ・7月第2例会：7/1(木) 19:00-20:20 (宮内会長期)

(4) 今後の予定、他クラブ例会等

- ・6/23(水) 第1例会 メインプログラムを5/1(土)に
予定していたチャリティーコンサートの動画を石巻
と中継。また1月に延期としていた次期六甲部部会
会場下見を兼ねた寿楼での第1例会を検討する。
緊急事態宣言が出ていなければ案とし、発令される
場合は再検討とする。外部講師は呼ばない。
週末も候補日程とし検討。
- 6月23日、神戸YMCAにてハイブリッド(入会式あり)
- ・6/19(土) 19:00 会長引継(山田⇄宮内) (オンライン)
- ・6/26(土) 14:00-16:00 神戸YMCA 大会 於 オンライン
- ・7/17(土) 六甲部評議会 (構成員：メンバー全員)
議案の説明会(2時-3時)を開催(オンライン)
- ・六甲部部会(9/25) 延期の可能性あり。
- ・7/28(水) キックオフ例会：内容は、7/1にて決定。

<会員投稿>

<第24回西日本区大会>

大野智恵

コロナ禍の中、今年はどうなるのでしょうかと間際まで気をもむことになった西日本区大会。実行委員会の皆さんのお働きにより、対策を十分に取って、対面とリモートのハイブリッドでの形で開催されました。今までにない状況のため本当にご苦労も多かったことと思います。前夜祭も含めた3日間、会場であるウェスティン都ホテルでは、検温、消毒、健康チェック票に加え、座席レイアウト、会の内容もコロナ対応がきちんとなされ安心して参加できました。

前夜祭は、舞妓さんと芸妓さんの舞とお座敷遊びで盛り上がり、お食事美味しくいただきました。飲み物は全てノンアルコール。それでも、久しぶりにリアルに語らえる喜びの

笑顔が至るところで見られました。会場から見渡せる京都の街の夕暮れには心癒されました。

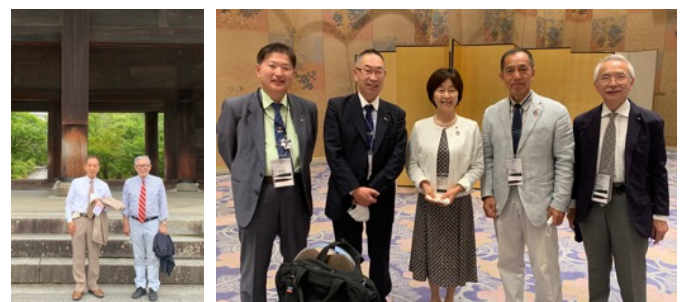
大会1日目は、西日本区役員会と準備役員会に続き代議員会。メネットアワーでは、「スクールカウンセリングを通して見える今どきの子どもと家庭」というテーマで、私たちが見過ごしてしまいそうになる厳しい環境に置かれた子どもたちの現状についてのお話があり、心を寄せ続けなければならぬという思いを強く持ちました。午後からは、西日本区大会1日目のプログラムが順に進められ、メモリアルアワーでは、ワイズにはなんて素晴らしい先輩方がおられたんだろうと、お一人お一人の人生のドラマを垣間見てこれまでのお働きに感謝しました。その後、部長報告、主任報告では一年間の活動のまとめがありましたが、コロナ禍においても意欲的に様々な工夫された活動がなされたことがわかりワイズの皆さんの熱意を感じました。報告やお話の内容が盛りだくさんだったこともあり、時間配分がうまくいかず長引いてしまったのは残念でした。また、会費を払われてZoom参加された方にとっては満足が得られるものであったのかなと感じました。コロナ対策として、会食の代わりに豪華お弁当持ち帰りとなりましたが、その美味しさには大満足でした。

2日目は、聖日礼拝の後、東京むかでクラブ、石巻広域クラブと神戸ポートクラブのDBCトライアングル締結式、表彰、理事・役員引き継ぎ式があり、プログラムは全て終了。

個人的には、「いよいよ、一年が始まるんだなあ。」といういろいろな思いが頭を巡った3日間でした。来年、無事に笑顔で引き継ぎ式の場に立てますようにと願いながら帰路に着きました。(大野智恵)



バナーセレモニー(山田会長)



南禅寺山門前(城井ワズ) 大会を終えて(六甲部トロイカ)

「DBC トライアングル締結式」

日時:2021/6/6(日) 10:00~10:15

場所:ウェスティン都ホテル京都⇄各リモート参加先

出席者:大野智、大野勉、山田、井上、松田他

プログラムは次の通り。(1)開式のことば、(2)立会人、3 クラブ会長(代表)紹介、(3)3クラブ紹介(スライドショー)&経緯説明、(4)締結証読み上げ、(5)署名、(6)3クラブと両区理事とで記念撮影、(7)閉式のことば。

今回の大会は、手指消毒や検温、マスク着用は勿論、入口の制限、出入りの一方通行、飲食の中止等々、厳しい感染予防基準に基づく対策を徹底し開催された。

3.11 から 10 年目の日、石巻で本締結を確認し準備を進めて今回に至り、多くの震災復興支援活動や交流等、関係者皆さまの努力が式典として成就した。被災された方々ご自身がいち早く被災地支援を始め、そのメンバーが集い発足した石巻広域クラブ、逆境の中でも着実に進むスピリットは、我々被災経験のある神戸のメンバーも深く共感させられた。

今後も続く復興支援、そしてアフガニスタンの子供たちへ思い出のランドセルを送る支援等、3クラブはもとより、東西日本区のご支援を得て協働を進めて行く事を共有、確認し、未来へ進んで行く一歩となった。(山田記)



一言(マスク必須)

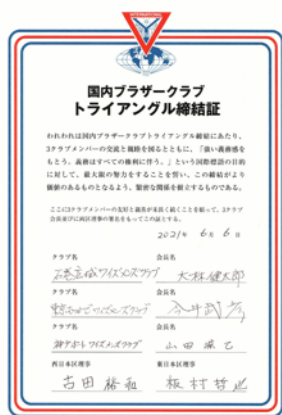
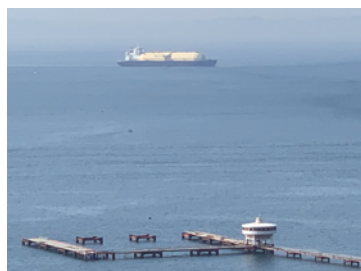


石巻広域クラブ 大林会長、関係者の皆さま



須磨の山歩き 宮内 伸浩

山から見渡す波の上
いろんなお船が浮かんでる
あれは何のお船でしょ
大きな大きな箱積んで
それともアイスモナカかな
2つ仲良く並んでる
近頃水も解け始め
南の海も暑かろう
腕白クジラの子供たち
神戸の沖へいらっしやい
冷たいお菓子をさしあげよ

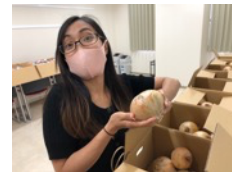


DBC トライアングル締結証

記念撮影(左から古田理事、大野智、山田、東京むかでクラブ 城井直前会長、大野勉、板村理事)
(一瞬だけマスク無しに

神戸 YMCA レポート/ニュース

(1) 5月24日、今期も神戸ポートクラブの皆様がご寄贈くださいました新玉ねぎ 20 箱を、コロナ禍で困窮する学生に配布することができましたこと、心より感謝申し上げます。



(2) 緊急事態宣言が再々延長され、神戸 YMCA 高等学校の修学旅行も 9 月に延期いたしました。感染症予防対策の徹底を行い、生徒・教職員の協力のもとで対面授業を継続し、ようやく新学期の学校生活のリズムができてきた 6 月です。交わりの中での学びや経験を重ねて、一人ひとりが安心して学び過ごせる環境を育んでまいります。

(3) 神戸 YMCA 大会のお知らせ (第二報)
今年度の神戸 YMCA 大会はオンラインで以下のとおり開催いたします。多くの方々のご参加をおまちしております。
日時: 2021 年 6 月 26 日 (土) 14 時~16 時
方法: オンライン形式による配信 (ZOOM)
内容: メッセージ 西脇真一牧師 (神戸 YMCA 常議員/日本バプテスト連盟神戸教会)、会員の表彰及び紹介、活動の報告と方針・計画、交わりのとき (詳細は別途担当主事にお問い合わせください)

申込: インターネットの登録フォームから、必要事項を入力し、ご回答ください。

<https://bit.ly/3vmlaLh>

申込期日: 6 月 19 日 (土)

<「まなびと」では>

NPO 法人まなびとでは、学童保育に集う子どもや日本語教室に通う外国人、大学生



ボランティアがコロナ禍でも日常的に安心して集える場を創るために、新拠点づくりに取り組んでいます。3階建てビルの1階は、洞窟をイメージした地域の交流拠点となっていて、子どもから大人まで皆が集える憩いの場となっています。7月完成を目指して日々DIY中です。

編集後記

困難な中にも何かが始まっている予感がします。これまでとは違った準備が必要な気がします。1年を振り返り、次の一年へ向けて準備をしましょう。毎年同じことのくり返しにならないように、螺旋階段のように、一步一步進んでいきましょう。「もう6月 もう7月と 時は過ぎ 流れに乗って 少し漕ぎゆく 弁子」